

提案書評価基準

1 基本的な評価事項

表1の評価項目・評価の着目点に応じた倍率を考慮し、評価を行います。各評価項目の評価の視点は、表2のとおりとします。

各委員の評価点数の合計点が最も高い提案者を第一順位とします。最も高い提案が複数ある時は「業務実施方針及び提案内容」の合計得点が最も高い提案者を第一順位とします。

上記の方法によりなお、第一順位が決定しない場合は出席委員の多数決により第一順位を決定します。それでもなお決しない場合は委員長が第一順位を決定します。

表1 基本的評価事項

評価項目	評価の着目点	配点	評価	評価点
業務実績等 (15点)	企業の過去10年間の同種又は類似業務の実績	5		
	現場責任者の過去10年間の同種又は類似業務の実績	5		
	担当者の過去10年間の同種又は類似業務の実績	5		
業務実施方針 及び 提案内容等 (60点)	本業務の趣旨及び目的を理解しているか	10		
	社会情勢や本市の施策等における本市の公共施設の現状を把握しているか	10		
	ファシリティマネジメント推進に関する検討手法の具体性はどうか	10		
	公共施設の利用実態調査・分析に関する具体性、将来ニーズの分析等に関する妥当性はどうか	10		
	適切なスケジュール管理が提案されているか	10		
	業務実施に必要な体制を整え、業務遂行能力が高い体制か。また、柔軟に本市の要望に応じられる体制の工夫があるか	10		
ヒアリング (20点)	取組意欲の感じられる提案であるか	10		
	業務に必要な専門的知識を持ち、質問に対して受け答えができていないか	10		
加算項目	評価の着目点	配点	評価	評価点
その他 (5点)	ワーク・ライフ・バランスに対する取組等 (次世代育成支援対策推進法による認定の取得、女性活躍推進法に基づく認定の取得、又は、よこはまグッドバランス賞の認定の取得)	5		
評点の合計 (100点満点、評価項目と加算項目の評点の合計)				

2 評価方法

(1)業務実績等については、A、C、Eの3段階評価を行う。なお、同種又は類似業務については次のとおりとする。

ア 同種業務

- ・複数の公共施設の利用実態を調査・分析の上、再編整備検討業務

イ 類似業務

- ・公共施設等総合管理計画策定支援業務
- ・公共施設マネジメント推進検討支援業務

(2)業務実施方針及び提案内容等については、A、B、C、D、Eの5段階評価を行う。

(3)ヒアリングについては、A、B、C、D、Eの5段階評価を行う。

(4)その他については、A、Cの2段階評価を行う。

(5)評価点について、次のように配点を行う。

配点にA=5/5、B=4/5、C=3/5、D=2/5、E=1/5を乗じて算出する。

ア 業務実績等

配点5点：A=5点、C=3点、E=1点

イ 業務実施方針及び提案内容等

配点10点：A=10点、B=8点、C=6点、D=4点、E=2点

ウ ヒアリング

配点10点：A=10点、B=8点、C=6点、D=4点、E=2点

エ その他

配点5点：A=5点、C=0点

(6)評価委員1人でも、評価項目（業務実績等を除く）のうち1項目でも評価がEとなった場合は選定しない。

(7) 評価項目（業務実績等を除く）合計点の平均が6割未満の場合は不適格とする。

表2 評価の視点

評価項目	評価の着眼点	評価				
		A	B	C	D	E
業務実績等	企業、現場責任者及び担当者の、過去10年間の同種又は類似業務の実績	同種の業務実績がある	/	類似の業務実績がある	/	該当する業務実績がない
業務実施方針及び提案内容等	本業務の趣旨及び目的を理解しているか	極めて的確に理解している	的確に理解している	理解している	あまり理解していない	理解していない
	社会情勢や本市の施策等における本市の公共施設の現状を把握しているか	極めて的確に把握している	的確に把握している	把握している	あまり把握していない	把握していない
	ファシリタマネジメント推進に関する検討手法の具体性はどうか	非常に考慮された具体性のある提案である	十分に考慮された具体性のある提案である	具体性のある提案である	あまり考慮された提案とはいえない	具体性がなく、考慮された提案ではない
	公共施設の利用実態調査・分析に関する具体性、将来ニーズの想定に関する妥当性はどうか	非常に考慮された具体性のある提案である	十分に考慮された具体性のある提案である	具体性のある提案である	あまり考慮された提案とはいえない	具体性がなく、考慮された提案ではない
	適切なスケジュール管理が提案されているか	計画性があり、今後の行程が見通せる内容である	十分に考慮された提案である	妥当な提案である	あまり計画性がある内容ではない	計画性がなく、今後の見通しが乏しい内容である
	業務実施に必要な体制を整え、業務遂行能力が高い体制か。また、柔軟に本市の要望に応じられる体制の工夫があるか	本市と十分に意思疎通を図る仕組みや、柔軟に対応できる体制が提案されており、万全な実施が期待できる	本市と連絡・調整ができる仕組みや体制等が提案されており、円滑な実施が期待できる	妥当な体制である	十分な体制が配置されていない	体制が不十分であり、業務遂行が懸念される
ヒアリング	取組意欲の感じられる提案であるか	強い意欲が認められる	十分に意欲が認められる	意欲が認められる	あまり意欲が認められない	意欲が認められない
	業務に必要な専門的知識を持ち、質問に対して受け答えができていますか	極めて的確に受け答えができています	的確に受け答えができています	受け答えができています	あまり受け答えができていません	受け答えができていません
加算項目	評価の着眼点	評価				
その他	ワーク・ライフ・バランスに対する取組等（次世代育成支援対策推進法による認定の取得、女性活躍推進法に基づく認定の取得、又は、よこはまグッドバランス賞の認定の取得）	A	B	C	D	E
		取得している、又は認定されている	/	いずれも取得していない、又は認定されていない	/	/